

2019年4月11日

メリルリンチ日本証券 代表取締役社長人事

[東京] – バンクオブアメリカ・メリルリンチは、2019年4月11日をもって、バンクオブアメリカ・メリルリンチ在日代表及びメリルリンチ日本証券(MLJS)代表取締役社長に笹田珠生氏が就任したと発表しました。また、同日付でMLJS取締役副社長に林礼子氏が就任しました。

笹田氏は1998年にバンクオブアメリカ・メリルリンチ入社以来、投資銀行部門で様々なシニアマネジメントの役割を担ってきました。林氏は2000年にバンクオブアメリカ・メリルリンチに入社し、資本市場部門を中心に、30年以上にわたる幅広い経験を有します。林氏はこれまで環境、社会、企業統治(ESG)の観点での活動を日本の顧客と共に主導しており、今後も引き続きESG推進に寄与していきます。

2016年からバンクオブアメリカ・メリルリンチ在日代表及びMLJS代表取締役社長を務めた瀬口二郎氏は、これまで兼務していたアジア太平洋地域共同社長及びグローバルコーポレートバンキング投資銀行部門アジア太平洋地域統括責任者としての役割により一層注力します。瀬口氏は東京を拠点にし、MLJSの取締役を継続します。

バンク・オブ・アメリカについて

バンク・オブ・アメリカは世界有数の金融機関の一つであり、個人、中小企業及び大企業を顧客とし、銀行業務、投資業務、資産運用業務、その他の財務管理及びリスク管理のための商品やサービスを幅広く提供しています。約4,300のリテール金融センター、約16,300台のATM、また2,600万のモバイル・ユーザーを含む約3,600万のアクティブユーザーが利用し受賞歴もあるデジタル・バンキングを通じ、約6,600万の個人や小規模企業の顧客にサービスを提供し、米国内で他社の追随を許さない利便性を提供しています。バンク・オブ・アメリカはウェルス・マネジメント、企業金融、投資銀行、広範な資産クラスにわたるトレーディングにおいて世界的なリーダーであり、世界中の企業、政府、機関、個人などにサービスを提供しています。当社は、革新的でありながら利用しやすいオンラインの商品やサービスにより、約300万人の小規模事業主の顧客に対して業界有数のサポートを提供しています。バンク・オブ・アメリカは、35カ国以上で顧客事業を展開しています。バンク・オブ・アメリカ・コーポレーションの株式(取引略号:BAC)はニューヨーク証券取引所に上場されています。

「バンクオブアメリカ・メリルリンチ」は、バンク・オブ・アメリカ・コーポレーションがグローバル・バンキング及びグローバル・マーケット事業を行うための営業上のブランド・ネームです。融資、デリバティブ、その他の商業銀行業務については、FDIC(米国連邦預金保険公社)のメンバーであるバンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイを含むバンク・オブ・アメリカ・コーポレーションの銀行関連会社によって運営されています。証券、財務的助言及びその他の投資銀行業務については、SIPC(米国証券投資家保護公社)に登録されているブローカー・ディーラーであるメリルリンチ・ピアース・フェナー・アンド・スミス・インコーポレーテッドとメリルリンチ・プロフェッショナル・クリアリング・コープ、及び他国の現地登録法人を含むバンク・オブ・アメリカ・コーポレーションの投資銀行関連会社によって行われています。メリルリンチ・ピアース・フェナー・アンド・スミス・インコーポレーテッドとメリルリンチ・プロフェッショナル・クリアリング・コープは、先物取次業者としてCFTCに登録され、NFAIに加盟しています。投資銀行関連会社により提供される投資商品は、FDICによる保護の対象外であり、価値を失う可能性があり、銀行による保証の対象外です。

バンク・オブ・アメリカのさらなるニュースについては、[バンク・オブ・アメリカのニュースルーム](#)をご覧ください。

###

報道関係者お問い合わせ先:

浅沼麻咲

03-6225-7559

masaki.asanuma@baml.com